

時間利用調査のための行動コーディングに関する研究 —長野県調査と欧州行動コーディングリストとの比較から—

Research on the Activity Coding List for Time Use Surveys in Japan

古田 睦美*
Mutumi Furuta

1. 時間利用調査方法開発の背景

1970年代に多くの先進国で沸きあがった男女平等への現代的な要求を背景としてとりくまれた、1975年の国連国際女性年、および、それに続く国際女性の10年を通じて、実生活の様々な場面における具体的な男女平等の実現が課題となった。これらの過程で、女性の労働に対する評価が著しく低く、それが女性差別の一因となっていることが明らかになり、無報酬で行われてきた、社会発展や開発に対する女性の貢献を目に見える形で表すことの必要性が認識されるようになった。これにともなって、国際的にジェンダー統計の整備が急がれるようになった。

90年代に入ると、「北京会議」(第四回世界女性会議)へ向けて、ジェンダー統計の整備が急速に進められ、INSTRAW(国連国際女性問題調査訓練研究所)やEUROSTAT(欧州連合統計局)を機軸として、国際的な調査方法の開発整備が行われた。

95年にEUROSTATのワーキング・グループでは、無償の家庭内労働、地域でのボランティアな活動、育児、介護の実態把握が必要であることが述べられ、同時に、女性問題、家族問題や高齢者問題に対する政策の立案、および、国民経済計算に寄与するサテライト勘定のための基本的なデータの必要性が指摘された。北京会議の「行動綱領」では、「経済活動とみなされながら過小評価

されるか全く把握されていない労働」と「世帯内や地域での無償労働」、つまりアンペイド・ワークの実態を各国において計測し、把握する必要があることが明記された。

こうした国際的動向の中、日本においても、96年に、男女共同参画審議会が「男女共同参画ビジョン」および「男女共同参画2000年プラン」を発表し、その中で、男女共同参画社会の形成に資する統計調査の充実や「無償労働の数量的把握の推進(介護・保育サテライト勘定の整備を含む)」の方向が示された。また、経済企画庁「無償労働に関する研究会」、98年には総務庁「無償労働統計研究会」が発足した。

しかし、日本では、ヨーロッパで行われたような行動コーディングリスト作成のための詳細な研究が行われないうまま、社会生活基本調査データからの処理が行われている状況であり、日本においても、国際的なデータと比較しうる調査を行うための調査方法の整備が急がれる。日本の女性労働のあり方は、農業および工業、商業の自営業世帯が多く、その内部で女性の家族的従業者のアンペイド・ワークが大きく貢献しているという独自性がある。また、家族関係や、文化的な独自性により、国際比較をするためのコーディングの際に配慮されなければならない点もある。地域における実証的なパイロット調査を積み重ねて、日本の特性をふまえ、かつ、国際比較可能な行動コーディングリストを作成するプロセスが必要なのであ

*産業社会学部助教授

る。

本研究は、都市部ばかりではなく、工業地域、農村部、中産間地域、過疎地域など、日本においてみられる種々の地域形態を含む長野県を対象に、筆者が県および県民会議と協力して行った、「長野県時間利用調査」¹⁾の労働項目の整理をもとに、ヨーロッパ統一時間利用調査の行動コーディングリスト²⁾を日本で用いる場合の課題を明らかにするとともに、日本を対象としつつ国際比較可能な行動コーディングリストのあり方を考察しようとするものである。地域におけるパイロット調査の一環として、日本における時間利用調査の計測方法の開発に寄与できることを願っている。

2. ヨーロッパ統一時間利用調査のための調査票と行動コーディング・リスト

(1) 国際比較のための時間利用調査の測定方法の開発

先行研究としては1972年の「生活時間調査国際比較プロジェクト」があったが、国際的なニーズの高まりをうけて、90年代に入って時間利用調査の方法の研究活動が活発化した。1993年6月の国際生活時間学会において、EUROSTATのコンサルタントであるフィンランド統計局のI.ニエミ(I.Niemi)らが行動分類の国際基準の枠組みに関する論文を発表し、これに基づいた調査票がI.ニエミによって作成された。³⁾

その後、コーディング・システムについて、ワークショップと専門家会議を経て、1995年10月に、調査表の改訂版がEUROSTATの生活時間調査第1回ワーキング・グループにおいて発表された。ここでの議論をうけて欧州統一時間利用調査のための調査票と「行動コード・リスト」とが用意され、1996年にかけてヨーロッパ各国でパイロット調査が実施された。この調査結果をふまえ、行動コーディング・システムとコーディング・インデックスが改定され、1999年に欧州統一時間利用調査行動項目リストが出来上がった。⁴⁾再度2000年に修正された改訂版に基づいて、実際に各国において調査がなされ、その結果が2004年に発表された。⁵⁾

女性のアンペイド・ワークをふくめた国民全体の生活時間の使い方を測定しようという現代的な

関心を踏まえ、この調査の方法は、まず、雇用者の就労時間だけを対照ととらえる既存の労働時間調査のようなものとは違い、これまで労働とは考えられてこなかった多様な労働を含めた生活全体を計測しようとする点で画期的なものであり、そのため、正規雇用の職場以外の多様な領域で行われている様々な仕事を計測するための方法がもりこまれた。調査票は、各人の一日(午前0時から24時まで)の生活を10分刻みで記録する形式になっており、それを調査者がアフターコーディングするものである。その他、特徴的な点をあげれば、第一に、家事ではよくみられる同時行動、たとえば、「子どもの面倒をみながら家事をする」など、同時にしていたことを把握するために、メイン・アクティビティ(主行動)のほかに、サブ・アクティビティ(副行動)についてもたずねる形式になっていること、第二には、「一緒にいた人」について記録し、ある行動が自分のためなのか、他人のためなのかを分析することができるように文脈に留意したことがあげられる。たとえば、おなじ労働項目が記述されている場合でも、行為者単独であれば、余暇などの自分のための行動、子どもや家族と一緒にあれば家族のための労働である場合があるので、アフターコードの際に、このような文脈が分析に加えられるように工夫されたものである。これは、アンペイド・ワークを対象とする際に、ある行動が家族や地域を維持するために必要な労働なのか、それとも、自分のためだけの行動なのかの判別がつきにくいという問題に対して、国際的な議論の中で「第三者」原則が採用されていることを反映したものであろう。たとえば、同じ「図書館へ行く」であっても「こどもを図書館へ連れて行く」という行動は「育児」に分類されるべきであって、行為者が単独で休日図書館で「読書を楽しむ」という場合には「趣味」に分類されるべきである。趣味の活動や余暇活動の場合には、代替不可能であり、自分が行わないと意味がない行動であるのに対して、育児の場合には、図書館への付き添いがたとえば父親や祖母つまり「第三者」に代替可能なのである。こうして開発された計測方法は膨大な努力の積み重ねであるが、本稿ではとくに「欧州統一時間利用調査行動項目リスト」についてとりあ

げることにはしたい。

(2) 欧州統一時間利用調査行動項目リスト

次に膨大なボリュームの「欧州統一時間利用調査のためのガイドライン」The Guidelines on harmonized European Time use Surveys, Eurostat, 2000.の中から、「行動コーディング・リスト」(2000年9月)版の項目を紹介し、簡単に説明を加えることにしよう。⁶⁾

(3) コードシステムについて

まず、コードシステムの構造は、大分類(1桁コード)、中分類(2桁コード)、小分類(3桁コード)からなっている。大分類は、「0 自分自身のケア」、「1 仕事」、「2 勉強」、「3 家事」、「4 ボランティア活動」、「5 人との交流」、「6 スポーツ」、「7 趣味とゲーム」、「8 マスメディア」、「9 移動および不明等」の9つのコードからなっている。

中分類は、大項目の内部をカテゴリ化したもので、たとえば、「3 家事」の中分類は、主な仕事の内容を示すと、「1 料理や食料の管理」、「2 掃除などのハウスキーピング」、「3 洗濯」、「4 庭仕事やペットの世話」、「5 家屋のメンテナンス」、「6 買い物」、「7 家系の管理」、「8 育児」、「9 介護等」といった9つのカテゴリからなっている。

3桁コードで表される小分類には、たいていの場合、三桁目が0のコード(各カテゴリに関連するが特定できない行動を分類するためのコード)、および、三桁目が9のコード(各カテゴリに属しかつ特定されるが、小分類のどれにもあてはまらない行動を分類するためのコード)が設けられている。

たとえば、家事の中の中分類「1 食糧管理」の中の小分類についてみると、「311食事の準備」、「312焼き物調理」、「313食器洗浄」、「314食料の保存」となっており、その小分類に当てはまらないが特定される行動は319に、食物の管理や料理に関するということ以外不明な行動は310に分類される。また、各大分類コードの最初に、下二桁が00となるコードが設けられており、たとえば「3 家事」であれば、300には、家事に関連す

るということはわかるがそれ以上は不明な行動が分類される。

しかし、「02飲食」、「22自由学習」、「37家庭の管理」など、いくつかのカテゴリには下一桁の0コードが配置されていない。これは、02、22といったカテゴリの内部に、中分類のコードが一つしかない場合であり、99年版のコードリストでは不統一だったが、修正が加えられ、2000年版では統一されたものである。

(4) 四桁コードの処理

各国において、独自性のある行動が見つかり、それを分類して測定したい場合には、小分類よりさらに下位にある4桁コードを設けて処理するよう、ガイドラインの中で示唆されている。4桁コードによって分類すれば、そのコードのみの平均時間を把握できるとともに、4桁コードを合算して3桁コードにそろえれば、国際比較が可能だからである。

3. 長野県調査の労働項目の整理

(1) 長野県時間利用調査の行動項目

さて、ヨーロッパではパイロット調査を通して、統一調査票とコーディング・リストのためのデータが蓄積されてきたのに対して、わが国では、これと同様の方法での時間利用調査が行われてこなかった。そこで、2001年から2002年にかけて、筆者が設計監修し、ヨーロッパ統一時間利用調査と同じコードを用いて、アフターコーディングする方式で、長野県において時間利用調査を行った。対象数が500世帯と小規模であるため、これをもって、長野県の平均値とはいえないが、県内の地域性と産業構造、年齢構成に配慮して、ランダム抽出にて対象者を選定し、雇用者、自営業者(農業、商業、製造業)、主婦の各社会層からサンプリングした。

長野県調査で見られた行動項目を、ヨーロッパ統一コードリストの各コードごとに拾い出して、整理したのが次の表「長野県調査における行動項目」である。

2000年版ヨーロッパ統一時間利用調査行動
コード・リスト (主行動 従行動)

- | | | | |
|-----|----------------------------|-----|------------------------|
| 0 | 自分自身のケア | 311 | 食事の準備 |
| 000 | 特定されない個人的ケア | 312 | 焼き物調理 |
| 01 | 睡眠 | 313 | 食器洗浄 |
| 010 | 特定されない睡眠 | 314 | 食品の保存 |
| 011 | 睡眠 | 319 | その他の特定される食事の管理 |
| 012 | 病臥 | 32 | 家庭の維持 |
| 02 | 飲食 | 320 | 家庭維持に関連した特定されない作業 |
| 021 | 飲食 | 321 | 室内、地下室、ガレージ等の掃除；廃棄物の処理 |
| 03 | その他の個人的用事 | 322 | 庭掃除 |
| 030 | 特定されないその他の個人的ケア | 323 | 暖房および給水 |
| 031 | 入浴、洗顔、身支度 | 324 | 家庭内の様々な整頓（片付け、準備） |
| 039 | その他の特定される個人的ケア | 329 | その他の特定される家庭の維持 |
| 1 | 仕事 | 33 | 衣類の作成と手入れ |
| 100 | 特定されない仕事 | 330 | 特定されない衣類の作成と手入れ |
| 11 | 本業 | 331 | 洗濯 |
| 111 | 本業の就労時間 | 332 | アイロンがけ |
| 112 | コーヒー・ブレイクおよびその他の短い休憩 | 333 | 手芸、洋裁 |
| 12 | 副業 | 339 | その他の特定される衣服の手入れに関する作業 |
| 121 | 副業の就業時間 | 34 | 庭仕事とペットの世話 |
| 122 | 副業におけるコーヒー・ブレイクおよびその他の短い休憩 | 340 | 特定されない庭仕事とペットの世話 |
| 13 | 仕事に関連した行動 | 341 | 植物栽培 |
| 130 | 仕事に関連した特定されない行動 | 342 | 家畜の世話 |
| 131 | 昼休み | 343 | ペットの世話 |
| 139 | 仕事に関連したその他の行動 | 344 | 犬の散歩 |
| 2 | 勉強 | 349 | その他の特定される庭仕事やペットの世話 |
| 200 | 特定されない勉強 | 35 | 家の建築と修理 |
| 21 | 学校や大学 | 350 | 建築と修理に関する特定されない行動 |
| 210 | 学校や大学に関連した特定されない行動 | 351 | 家の建築と改築 |
| 211 | 授業と講義 | 352 | 家屋の修理 |
| 212 | 宿題 | 353 | 家具の製作と修理、メンテナンス |
| 219 | 学校や大学に関連したその他の行動 | 354 | 乗り物のメンテナンス |
| 22 | 自由学習 | 359 | 建築と修理に関連したその他の特定される行動 |
| 221 | 自由学習 | 36 | 買物とサービス |
| 3 | 家庭と家族の世話 | 360 | 買物とサービスに関する特定されない行動 |
| 300 | 特定されない家庭や家族の世話 | 361 | 買物 |
| 31 | 食料の管理 | 362 | 商業的および行政的サービス |
| 310 | 特定されない食料の管理 | 363 | 私的なサービス |
| | | 369 | その他の特定されない買い物とサービス |

- ス
- 37 家計の管理
- 371 家計の管理
- 38 子どもの世話
- 380 子どもの世話に関する特定されない行動
- 381 身体の世界と監督
- 382 子どもの教育
- 383 本の読み聞かせ、子供と一緒に遊ぶ、会話する
- 384 子どもの付き添い
- 389 子どもの世話に関するその他の特定される活動
- 39 成人家族への援助
- 391 成人家族への援助
- 4 ボランティア活動と会合
- 400 ボランティア活動と会合に関する特定されない行動
- 41 組織活動
- 410 特定されない組織活動
- 411 組織のための活動
- 412 組織を通じたボランティア活動
- 419 その他の特定される組織活動
- 42 他の家族への私的な援助
- 420 特定されない日常的な援助
- 421 食物管理を援助
- 422 世帯維持を援助
- 423 庭仕事とペットの世話を援助
- 424 建築と修理を援助
- 425 買物とサービスを援助
- 426 仕事と農耕を援助
- 427 子供の世話を援助
- 428 他の世帯の大人を援助
- 429 その他の特定される日常的な援助
- 43 参加型の活動
- 430 特定されない参加型の活動
- 431 会合
- 432 宗教活動
- 439 その他の特定される参加型の活動
- 5 人との交流と娯楽
- 500 人との交流と娯楽に関連する不特定の行動
- 51 人との交流
- 510 人との交流に関する不特定の行動
- 511 家族との交流
- 512 訪問および訪問者の応接
- 513 宴会
- 514 電話での会話
- 519 その他の特定される交流活動
- 52 娯楽と文化
- 520 娯楽と文化に関する特定されない行動
- 521 映画
- 522 芝居とコンサート
- 523 美術展と博物館
- 524 図書館
- 525 スポーツイベント
- 529 その他の特定される娯楽と文化
- 53 休憩、中休み
- 531 休憩、中休み
- 6 スポーツとアウトドア活動
- 600 スポーツとアウトドア活動に関連する特定されない行動
- 61 運動
- 610 不特定の運動
- 611 散歩とハイキング
- 612 ジョギングとランニング
- 613 バイクに乗る、スキー、スケート
- 614 球技
- 615 体操
- 616 フィットネス
- 617 水泳、水中ジム、水上スポーツ
- 619 その他の特定される運動
- 62 成果物を得る運動
- 620 成果物を得る運動に関連する特定されない行動
- 621 狩猟、釣
- 622 木の実摘み、きのこ狩り
- 629 その他の成果物を得る運動
- 63 スポーツに関連した行動
- 631 (スポーツではないが) スポーツに関連した行動
- 7 趣味とゲーム
- 700 不特定の趣味とゲーム
- 71 芸術
- 710 特定されない芸術
- 711 ビジュアル・アート

- 712 パフォーマンス芸術
- 713 文芸
- 719 その他の特定される芸術活動
- 72 趣味
 - 720 特定されない趣味
 - 721 収集
 - 722 コンピューター：プログラミング
 - 723 コンピューターによる情報
 - 724 コンピューター通信（コミュニケーション）
 - 725 その他のコンピューター
 - 726 手紙などのやりとり
 - 729 その他の特定される趣味
- 73 ゲーム
 - 730 特定されないゲーム
 - 731 一人でする遊びやゲーム
 - 732 室内ゲーム
 - 733 コンピューターゲーム
 - 734 ギャンブル
 - 739 その他の特定されるゲーム
- 8 マスメディア
 - 800 マスメディアに関する特定されない行動
 - 81 読書
 - 810 特定されない読み物
 - 811 定期刊行物
 - 812 書籍
 - 819 その他の特定される読みもの
 - 82 テレビとビデオ
 - 821 テレビを見る
 - 822 ビデオを見る
 - 83 ラジオと音楽
 - 830 ラジオや音楽鑑賞に関連する特定されない行動
 - 831 ラジオを聴く
 - 832 録音されたものを聴く
- 9 移動および特定されない時間
 - 900 特定できない移動
 - 901 個人的な身の回りの用事（睡眠、飲食、その他）に関連した移動
 - 911 仕事時間（本業）内での移動
 - 912 仕事時間（副業）内での移動
 - 913 通勤（本業および副業）
 - 921 通学
 - 922 自由学習に関連した移動
 - 931 家事に関連した移動（下記への移動を含む）
 - 31 食料の管理
 - 32 世帯の維持
 - 33 衣服のケア
 - 34 ガーデニングやペットの世話
 - 35 家の建築や修繕
 - 936 買い物とサービスのための移動
 - 37 家庭の管理を含む
 - 938 子供の世話の送迎
 - 939 成人家族の送迎
 - 941 組織活動のための移動
 - 942 私的な援助のための移動
 - 943 参加型活動のための移動
 - 951 社会生活のための移動
 - 952 娯楽と文化のための移動
 - 961 スポーツのための移動
 - 971 趣味にかんする移動（下記への移動を含む）
 - 71 芸術
 - 72 趣味
 - 73 ゲーム
 - 981 場所を変えるための移動
 - 982 楽しみのためのドライブ
 - 995 時間利用調査の記録用紙の記入
 - 998 不特定の余暇時間
 - 999 その他の特定できない時間

長野県調査における行動項目

コード	行 動 項 目
000	(移動後の) 帰宅
010	なし
011	睡眠 お昼寝 疲れてうたた寝 うたたね 子どもと昼寝 午睡 居眠り
012	なし
021	食事 朝食 昼食 夕食 おやつ お茶 フルーツを切って食べる (車中で) 朝食 (従コード) 牛乳を飲む コーヒータイム 晩酌 お酒
030	いろいろ 寝るしたく 寝る準備 就寝の準備 起床 雑用 (入浴後の) 身の回りのこと
0311	温泉 プールと温泉
0312	洗顔 洗顔手入れ 化粧 シャンプー 入浴 お風呂 シャワー 歯磨き うがい 着替え 身支度
039	散髪 トイレ 夕食・入浴など マッサージ リハビリ体操
100	なし
111	仕入れのために市場へ 配達用の用意 店の雑用 接客 お客さんのお相手 電話番 倉庫の片付け 明日の仕入れの準備 伝票切り レジをしめ、戸締まりをする りんご採り りんご出荷 残務 パート朝礼 農業 新店オープン応援 仕事 農作業 自営業、農業の仕事に関する電話 青色申告種類整理 自宅での自営業 農業日誌付け 農業に関する会計、帳簿付け 農業に関する支払い、記帳 内職 仕事 (パソコン) 仕事用ダンボールの運搬 ライスセンターで打合せ 米袋縛り 給料の支払い 取引先との電話 柿取り 学校給食用の野菜の配達 畑の片付け 出納簿を付ける きのご包装 チェーンソー使用 仕事の段取り 農作業用帽子作り 水田の土手の整備 土手のアカシア伐採 田起こし 耕耘機のかたづけ 豚舎の世話 畑の世話 畑の草焼き ハウスの管理 ハウスの手入れ 発電機のオイル交換 茎や枝の片付け 葉を片付けて焼く ビニールを取り、片付ける 草取り 草かき 草むしり 畑を耕す うねたて・ならし 土作り 施肥 肥料運び 除草剤をまく 消毒 腐乱病の手当て 剪定 播種 定植 たまねぎ・にんにくを植える 花植え 学校給食用野菜の荷造り 野菜の収穫 花の収穫 梱包 贈答用りんご作り 稲刈り コンバインで作業 糶すり 米の食味値検査 粗皮削り 大豆の選別 ねぎ干し きこの菌搔 支払 請求書書き 伝票きり 青色申告のための事務
112	お茶 お茶タイム 休憩
130	仕事にかんする不明な活動 仕事開始前の空白
131	昼休み
139	家で仕事の続き 会社で身支度・清掃 畑へ行く準備 明日の準備 (仕事) 仕事の準備 帰宅準備 仕事の後整理 退社準備 就労準備 会社の準備 会計事務処理 事務仕事 掃除・仕事準備 従業員へのお裾分け デスク回り掃除・お茶汲み 明日の準備 (レポート) 後整理 仕事の打ち合わせ 会社の掃除 仕事のメール 買い物 (仕事用) 書類の整理 仕事の整理 研究会 まごつき (片付け等) JA 打ち合わせ 仕事の身支度 冬期間のスキー場での仕事のための会議出席

200	自分の時間 勉強
210	なし
211	なし
212	なし
219	なし
221	レポート書き 手話講座受講(手話通訳) 洋菓子教室 着物教室 健康セミナー受講 通信講座(パソコン)の学習 習い物 英会話スクール
300	家事 家の手伝い 家事の手伝い 夫と子どもの朝食の世話 夫と子どもの見送り 家族の食事 菜の間掃除
310	なし
3111	夫と義母の食事 夫の食事用意 主人夕食準備
3112	なし
3113	お弁当づくり おにぎりをつくる
3114	朝食準備 昼食準備 夕食準備 食事の用意 食事の盛り付け 朝食の下ごしらえ おやつづくり 夫の食事準備 お菓子作り 子どもとお菓子作り パンを焼く
313	朝食、昼食、夕食のかたづけ 弁当箱を洗った
314	野沢菜洗い 野沢菜漬け 菜洗い手伝い 大根洗い・大根干し 漬物桶洗い たくあん漬け込み 柿の皮剥き 漬物付け 漬物作業 スンキ作り カブ洗い・カブ漬け 甘柿のヘタ取りと処分 保存用野菜を取り出し洗う 味噌作り
319	精米 米つき
320	家の片付けや小用
321	掃除 掃除機をかける 床の掃除 床の拭き掃除 窓拭き 煙突掃除 浄化槽の掃除 大掃除 ベッド・メイキング 資源回収 ごみの片付け 紙、ビン、缶の分別 ごみの分別 ごみ出し 生ごみのコンポスト 小屋の整理 風呂掃除 風呂洗い 布団取り込み 布団・干し物取り込み 布団干し 布団敷き 布団上げ 家族の布団たたみ 寝る部屋の準備 寝室準備 床の準備 床のワックスがけ
322	庭掃除 家の外の片付け 落ち葉かたづけ 草むしり 雪かたづけ 車庫の屋根の雪おろし
323	ストーブに灯油を入れる ストーブ用薪割り 灯油補給 薪ボイラー点火 祖母の部屋の灯油を入れる コタツに豆炭

324	かたづけ 平日にできない片付け (家庭内の) 雑用 雑事 雑用 家の片付け 部屋の片付け 枯れた花の片付け 荷造り (子どもへの荷物) 風呂のしたく 風呂の準備 風呂にお湯を張る 風呂焚き 風呂管理 入浴準備 台所の整理 台所のかたづけ 野菜の整理 移動の準備 温泉に行く準備 布団片付け 寝る準備 明日の準備 明日の用意 翌日の準備 出勤準備 朝の準備 準備 出発準備 手土産の準備など (香典など) こどもの学校の用意 新聞紙の整理 買い物の片付け 買ったものの片付け 購入品の整理 古着の片付け 衣類の片付け 荷物の片付け 客の後片付け こどもの学校のプリントのかたづけ
329	靴磨き 書類の整理 雨戸を明ける 閉める おしかけ
330	なし
331	洗濯 洗濯機をまわす 洗濯物を干した 洗濯物の取り込み 洗濯物整理
332	アイロン 洗濯物たたみ 洗濯物かたづけ
333	裁縫 洋裁 あみもの
339	つくろいもの
340	庭仕事 庭の手入れ 庭いじり
3411	野菜の収穫 野菜採り 家庭菜園 越冬用野菜の準備 大根掘り 野沢菜採り 豆はたき なめこのコマ入れ準備
3412	庭木の剪定・冬囲い 庭木の手入れ 植木の水遣り 植木の水くれ 花に水やり ガーデニング 菊の手入れ 花壇に球根を植える
342	チャボの餌やり 鳥のエサやり・掃除 鳥小屋作り
343	ネコの世話 ペットの世話 水槽のそうじ 犬の世話 鳥の世話
344	犬の散歩 犬と散歩
349	なし
350	なし
351	なし
352	部屋の修理 水道管修理 網戸はずし 屋根の雪下ろし 除雪のための準備 家の周りの手入れ
353	テレビの修理 水道管修理
354	タイヤ交換 スタッドレスタイヤ交換 洗車 車の掃除
359	住宅メーカーと打ち合わせ
360	なし

3611	生協の消費財を取りに行く 生協の商品を持ちに行く 配送品の仕分け 生協仕分け
3612	買い物 高島屋松坂屋 家電センターへ 本屋へ レンタル CD屋
362	クリーニング出しに行く 銀行へ行く 農協にお金を振り込む 市役所 (医療費の申請) 郵便局 クリーニング店 給油 ガソリンを入れる スタンドで点検・給油
363	整骨院 美容院 散髪 病院 医者 妊婦検診 歯の治療
369	薬を取りに行く
3711	生協のチラシを見る 生協の注文 注文用紙の記入
3712	家計簿をつける 書類書き 書類の記入 書類整理
380	子どもの用で出かける 子どもの世話
381	こどもの身支度 こどものしたく こどもの着替え こどもに寝る準備をさせる こどもの歯磨き こどもを入浴させる こどもの入浴手伝い こどもの風呂上りの世話 こどもにミルクを飲ます こどもにおやつを食べさせる おやつの付き添い こどもを寝かしつける こどもを昼寝させる こどもを起こす おねしょの着替え こどもの送り出し 孫の入浴手伝い こどものヘアードライ おむつを替える
382	宿題をみる 勉強の確認 こどもに勉強を教える
383	こどもに本を読む 本の読み聞かせ 孫と遊ぶ 孫の子守り 孫とだんらん 孫と射的 子どもの相手 子どもの合唱練習の相手 子どもとピアノを弾く 子どもと話す 子どもとかるたとり 子どもとカード遊び
384	クラスで焼き芋大会 子どもの発表を見に行く 大会応援 ドッチボール大会の応援 剣道付き添い 歯科医療 子どもと映画 子どもと児童作品展見学 娘のピアノの発表会 子どもの班活応援
389	子供関係 (園の連絡) 園からの連絡対応 こどもの連絡帳 こどものおたより点検 こどもの弁当箱、コップなどのかたづけやチェック 連絡帳、持ち物チェック 保育園の準備 翌日の園の準備 園の用意 こどもの送り出し 幼小提出プリント・ノートを書く 学校の準備の手伝い 学校の用意 こどもの歯磨きの相手 学校からの連絡チェック
391	義母の夕食のつきそい ばあちゃんの手伝い 老人の生活介護 食事介護 あばちゃんの手伝い 介護入浴サービス (手伝い) 夫の散髪 夫の手伝い 夫の仕事の手伝い 夫の仕事の片付け 夫の夕食のつきそい 夫の食事の手伝い 夫の食事 夫の支度の手伝い 義母を入浴させる 老人の洗濯 母の介護 母のトイレの付き添い 母の夕飯の仕度 義理父母の昼食の支度 義母のポータブルトイレ洗い 介護
400	なし
410	区の仕事 キンボールへ出かける準備 生協活動の用意 生協手伝い 会議 会議のまとめ 会議の準備 ボランティア準備

411	育成会 育成会の仕事 労働組合 組合集金 組合会議青年部 消防活動 PTA 資料作り 子どものバスケット教室役員話し合い Jr バレーコーチミーティング 子どものジャズダンス役員として集金など 公民館活動 自治会費集金 自治会配布チラシの作成 区役員会議 区費集金 隣組配り物 婦人会帳簿整理 下社秋宮(祭り)の反省会(役員) 生協活動 生協会議 生協ニュース作り 生協産直開発会議 生協役員が生協の原稿書き 会議の準備 商店街会計事務 茶会の打ち合わせ 会議 消費者大会 民生委員地区理事会 いのちの電話講演会(主催者側) JA での営農会議出席 JA 収穫祭反省会(役員として参加) JA 理事会 地場野菜センター当番 県女性部 OB 会打ち合わせ 農家組合の書類作り 農家組合の通知づくり ボランティアグループの活動のための話し合い ボランティアグループ記録(自宅で) 地区会計まとめ 区の書類作成 区役員会の総会の資料づくり 婦人会通知原稿書き
412	少年野球のコーチ 保健協力委員としてつどいの手伝い 献血 子供のバスケット教室指導 生協役員として料理講習会 小学校 PTA の廃品回収に参加 公民館・PTA 共催の企画「ふれあい凧作り教室」を行い子供達の手伝いをする 子供の習い事のスタッフとしてのリハーサル 地区公会場のそうじ 地区文化祭のかたづけ 地区集会所の掃除 組合新聞の作成等 地域奉仕作業(どぶ掃除) 道祖神づくり 第九ひな壇作り 子育てサークル 学童保育当番 敬老会の手伝い 図書館で読み聞かせ 少年野球当番 一人暮らし宅の家具転倒防止器具取り付けの立会い 秋の河川清掃(町の仕事) 加工所で食品加工 加工所でそば打ち 加工所でイベントのためのおやき作り(生活改善グループの)味噌作り 独居老人給食ボランティア 直売所への出荷 朝市の準備 秋宮のかたづけ クリスマスの飾りつけ
419	休日・無給のパソコン指導 明日の会合の準備
420	なし
421	実家で食事作り、かたづけ
422	ごみ焼き(実家で)
423	落ち葉焚き 里の冬囲い
424	なし
425	なし
426	農業のお手伝い 実家で母とやまごぼう洗い りんご採り 父母の家で大根とり 実家の農産物を生産者直売所へ出荷 実家で牛の世話
427	姉の子ともと遊ぶ 孫の面倒を見る 別世帯の孫と遊ぶ
428	友人の髪染め
429	おばの迎え
430	アンケート整理 研究会
431	会議 地区自治会会合 地域通貨世話人会 労働組労働組合同期大会(執行委員) 労働組合の講演会 隣組へ会議 野菜組合総会 開発公社理事会 南組実行組合総会 野辺町生産森林組合総会

4321	仏壇の世話 仏壇に水をあげる 法事の準備 親類の法事に出かける 法事 サカキ・仏花の水替え 仏壇にお茶を供える 墓参り
4322	読経 勤行 神社へ参拝 教会へ お宮の新嘗祭開催と参加 西宮社 礼拝 談話
439	選挙投票 市議選投票 精神ボランティア講座 グループ学習会 勉強会 中村メイコ講演会 いのちの電話講演会 介護保険学習会 出前保険学習会 おせち・クリスマス料理試食会 小学校のPTA行事参加 地区公民館文化祭への参加 消費者大会へ参加 無尽へ行く 助け合いの会の介護保険の学習会 味の会料理実習へ参加 囲碁大会参加 改善グループ味噌づくりに参加
500	なし
510	談話 友人との外出
511	家族団らん 団欒 家族団らんテレビなど 妻と話し合い(こどもの学校のこと) 夫の食事の相手 夫と話す 妻と話す 夫が夕食 夫の見送り 父迎えに来る 家族でお茶休み 家族でお茶を飲んだり 会話 家族でお茶タイム 家族で会話 家族で外出 雑談 母と子のコミュニケーション 長女と会話 父母と話 子どもと外食 母の買い物の付き合い 家族で遊びに行く
513	飲み会 会社の飲み会 仲間と一杯 慰労会 慰労会で一杯 懇親会 バレーボール大会慰労会 ゴルフのあとのパーティー パーティー 青年団の忘年会 忘年会 職場の忘年会 新年会 兄弟会の新年会 友達の結婚式に出席 部下の結婚式 車の仲間と集まって食事 OB会ののみ会
512	娘のアパート 来客 来客接待 お客さんとお茶 祖父宅へ 実家の母の様子を見に行く 実家(訪問) 実家で夕食 実家でテレビ 実家でお茶 実家での用事 実家へ 実家で団欒 実家で一休み 実家へ届け物 夫の実家へ 母や祖母と話し 親戚の家用事で 親戚の家 姉の家へ 姉の家へ寄る 子どもと友人宅へ 友達の家 施設へ母を訪問 施設入居の親を訪問 一人暮らしの親を訪ねる 親戚・知人の病気お見舞い おじさんの様子を見に行く お見舞い
514	電話 おしゃべり 同僚と電話 会合の電話連絡 妹へ電話 娘と電話
519	友人との食事・外出 友人と外出 お友達と昼食 友人とおしゃべりランチ 友人とカラオケ 友人の見送り 友人と会う 友達と遊ぶ 友人と会談 友人と懇談 友人と話(食文化) 友達と団欒 ママたちとお茶 立ち話し 職場のみんなとお茶をのむ 両親の見送り 親族会議(お墓について) 親戚と会食 孫の七五三祝いで外出 孫たちとゆっくりお茶 結婚式の手伝い お葬式 お届け物 友達の家にりんごを運ぶ ファミレスで反省会 OB会の旅行
520	娯楽 映画の順番取り 映画の開演待ち
521	映画 映画鑑賞
522	室内楽コンサート鑑賞 観劇 演奏会 音楽会鑑賞(子ども) 子どもとコンサート
523	展覧会 写真展・美術展見学 写真展 蘭ミュージアム見学
524	図書館
525	試合観戦 観戦

526	花火見物 ディズニーリゾートで遊ぶ
529	レンタルCD屋で雑誌の立ち読み 花火観覧 ディズニーリゾートで遊ぶ 折り紙
531	休息 休養 一服 やすみ すずむ ごろごろ くつろぐ ボーっとする コタツで横になる
600	なし
610	運動 室内で運動
611	ウォーキング 散歩
612	ジョギング
613	M ウェーブでスケート スキー 歩くスキー 子どもとスケート
614	ソフトバレー ゴルフ サッカー ママさんバレー バスケットの練習 ミニバレー テニス マレットゴルフ
615	腰痛体操 ラジオ体操 体操
616	ジム・トレーニング
617	水中ウォーキング 子どもと一緒にプール プール
619	ボーリング大会 社交ダンス・レッスン
620	なし
621	なし
622	なし
629	なし
631	釣具の手入れ 明日の山歩きの準備
700	なし
710	なし
711	写真現像 写真撮影 習字 折鶴を折る 菊花展用菊栽培
712	ピアノを弾く 三味線を弾く ママさんコーラス 日本舞踊 合唱 音楽堂でコンサートを開く 民謡の発表
713	書き物をする 日記 手紙 書類手紙
719	お花を生ける 茶道 雑誌のスクラップ ラジコンヘリ

720	なし
721	趣味の骨董整理
722	なし
723	インターネット パソコン パソコン・インターネット ホームページ書き込み
724	メール等 友達とメール Eメール送受信
725	年賀状のインプット パソコン修理など
726	手紙
729	アルバム整理 年賀状整理 雑誌のスクラップ 編みもの パッチワーク ラジコン工作 手芸(こどものおもちゃ) プラモデル作り ラジコンヘリ 習字をならう フラワーアレンジメント講習
730	ゲーム 家族でゲーム
731	テレビゲーム ロジック
732	将棋
733	ネットゲーム パソコンでゲーム コンピューターリモコンヘリ
734	なし
739	パチンコ
800	テレビ・新聞 テレビ・読書
810	なし
811	新聞を読む 新聞・雑誌
812	読書 ベットの中で読書
819	新聞と本を読む
821	テレビ ニュースを見る
822	ビデオを見る DVDを見る 映画を見る
830	音楽を聴く
831	ラジオを聴く
832	英語のテープを聴く 落語のテープを聴く

900	移動（目的不明）
901	個人的な身の回りの用事のための移動
911	就業中の移動 会社から現場へ 営業のための移動
912	なし
913	通勤
921	通学
922	習い事への移動
931	家事に関連した移動
936	買い物やサービスのための移動
938	保育園のお迎え こどもの送り 園へ移動 子供の塾送り 送迎 習い事の送迎 子供を学校へ送る 娘帰宅・駅まで迎えに 娘を駅まで送る 娘のむかえ
939	家族の送迎 祖父を駅に送る 夫を無尽に送っていった 迎えにいった 夫を送っていく
941	組織活動のための移動
942	私的な援助のための移動
943	参加型活動のための移動
951	人との交流のための移動 家族で温泉へ移動
952	娯楽と文化のための移動 映画館への移動
955	調査票の記入
961	スポーツのための移動 レッスンへの移動
971	趣味に関係した移動
981	場所を変えるための移動
982	ドライブ
995	記録用紙の記入 時間利用調査の記入
998	自由時間 外出（一人で） 自分のやることをやる 自分の時間 リフレッシュ 余暇 お出かけ
999	不明 待機

4. 長野県とヨーロッパ調査との行動項目の比較検討

上記の長野県調査から得られた行動項目を、ヨーロッパ統一行動コードに分類するに当たって、文化的な違いによって分類が難しいといった問題がいくつかあったので、その点について以下に検討したい。この検討過程では、日本の家族のあり方の独自性やジェンダー関係などが浮き彫りになり、興味深かった。また、日本独自コードの4ケタコード化の試みも行ってみたので、結果を述べることにしよう。

(1) 日本の文化的独自性による齟齬がみられる行動項目のコーディングに関する考察

①「夫の手伝い」「夫の仕事の手伝い」

ヨーロッパ統一行動コードにおいては、妻が夫のために手助けをするという行動は、3の家事コードの範疇の行動であり、たとえば、「夫のための食事作り」は311「食事の準備」に分類される。家事以外で、仕事をする場合は、1の仕事コードの範疇であって、家族従業者でも雇用者でも111に分類される。しかし、長野調査では「夫の仕事の手伝い」といった補助労働的な労働項目がいくつかみられた。これは、妻の労働が夫の仕事の名のもとに行われる夫の労働の一部に吸収されてしまい、妻の労働であることが社会的には隠されてしまうようなケースである。家事でも仕事でもない他人に対する援助という行動は、4のボランティアの範疇となり、その中から最も近いものを探すと、たとえば「428は他の世帯の大人に対する援助」である。しかし、これもやはり、あくまでも妻個人の労働であって、夫の手伝いではないし、夫は他の世帯の大人ではない。妻と同一世帯の「夫の食事づくり」や「夫の世話」であれば、妻の家事仕事として分類可能だが、「夫の手伝い」ましてや他の人格である「夫の仕事の手伝い」という項目はヨーロッパ的感覚では存在しないのかもしれない。今回の長野県調査では、こうした労働を「391成人家族への援助」に分類したが、ヨーロッパの行動コードにおけるこのコードは、基本的には「介護」コードである。「夫のための妻の補助労働」という日本独自コードを作っ

たほうが妥当かもしれない。

②単語の範疇の相違による困難

日本語で「風呂のしたく」というと、風呂掃除と風呂のお湯はりの両方をさすことが多い。しかし、ヨーロッパ統一行動コーディング・リストにおいては、掃除は321、準備は324、その他のハウスキーピングは329に分類される。同じように、日本語では「寝床の準備」「布団を上げる」「布団を敷く」「布団を干す」は、「準備324」の範疇と考えられるが、ヨーロッパ統一行動コーディング・リストでは、ベッドメイキングは「掃除321」の範疇、寝具を干すのは「準備324」の範疇であり、分類が難しい。

また、日本語では、「洗濯物を干す」「洗濯物をたたむ」「乾いた洗濯物のかたづけ」などは洗濯の一部であろうと考えられるが、ヨーロッパ統一行動コードリストにおいては、「洗濯は331」であり、「洗濯物たたみ」は「332アイロンがけ」の範疇となる。

これらは、生活習慣の相違を基礎とした、クリーニングとアレンジメント、ウォッシングとアイロニングといった単語のかもしれないニュアンスの違いから来る困難であり、日本において、行動項目をコード化する場合は、たとえば、「風呂の準備とそうじ」「布団干しおよび床の上げ下げ」とか、「331洗濯」と「332アイロンがけ」を統合して「洗濯と洗濯物の処理」などという独自コードとして3桁コード化するか、または、309コードに分類する方法が考えられる。しかし、それでは、小項目での国際比較において、風呂掃除、ベッドメイキングなどの時間が「掃除」時間に含まれないため、他国にくらべて「掃除」時間が減少する恐れがある。

国際比較を重視するのであれば「風呂のしたく」は「324整頓・準備」の下位コード、「風呂掃除」は「321掃除」、「洗濯物を干す、とりこむ」は「313洗濯」の下位コード、「布団の上げ下ろしと布団干し」は「324整頓・準備」の中に位置づけた方がよいであろう。独自に集計が必要な場合は、下位コードとして4桁化して処理したほうがよいかもしれないが、調査者側で、たとえば、「洗濯ものを洗う」と「洗濯物を干す、とりこむ」と「洗濯物を片付ける」などといった洗濯に

関する詳細情報の分類がどこまで重要かということによって判断すべき点である。

③テレビの見方の違い

今回の調査では「テレビ・新聞」「テレビ・読書」という記述が多く見られた。また、この時間が余暇時間の中で占める量の大きさは顕著であった。長野県、あるいは日本の余暇時間の実態としては、夕食後から寝るまでの間、テレビはつけっぱなしで、傍らで新聞などを読んでいるということであろうと考えられる。実際には二つの行動を同時にすることは困難であるにもかかわらず、テレビをつけっぱなしにしたままで過ごすという日本独自の生活習慣によって、違和感なくこのように記述する人が多いのであろう。処理としては、主行動が新聞などを読む、サブ行動がテレビを見るというふうに分けて集計することも考えられるが、それでは、読書の時間が実際より長くカウントされてしまうばかりか、実際にはテレビと読書がどれだけの長さだったのかは不明であるから、不正確なデータになってしまう。そこで、今回の長野県調査では「テレビと〇〇」という行動は「800 マスメディアに関する特定されない行動」に分類したのであるが、もしかすると日本独自コードにしたほうがよいのかもしれない。

(2) 四桁コード化の試み

長野県調査のアフターコーディングの過程で、下記の4つのコードについて四桁化の試みを行った。

031入浴・洗顔・身支度

0311 温泉

0312 入浴・洗顔・身支度

311 食事の準備

3111 特別な配慮が必要な同居家族の食事づくり

3112 特別な配慮が必要な非同居家族の食事づくり

3113 お弁当作り

3114 その他の食事・軽食作り

341 植物栽培

3411 自家消費用の食用植物栽培

3412 その他の植物栽培

432 宗教活動

4321 仏壇の世話、法事など（イエのための宗教的活動）

4322宗教活動

①「0311温泉」

「0311温泉」は日本というよりは長野県独自コードかもしれないが、この地域では日常的に温泉を利用することが多く、入浴時間が通常の自宅での入浴よりも長くなるのが危惧されたため、通常の入浴と区別して集計した。

②「3111 特別な配慮が必要な同居家族の食事づくり」および「3112 特別な配慮が必要な非同居家族の食事づくり」

「3111 特別な配慮が必要な同居家族の食事づくり」「3112 特別な配慮が必要な非同居家族の食事づくり」については、ヨーロッパの行動項目リストでは、家族メンバーのための食事作りは区別なく「311食事の準備」に入ってしまうことから、本調査では、介護時間に含まれる食事作りがどれだけ存在しているかをみようという意図で4桁化を試みたものである。

また、日本の場合、非同居の親族や親世帯も「家族」という概念に含まれているのではないかと仮説の下、「3112」コードを設けてみたが、結果として、3112は本調査では記載件数が0であった。

③「3113お弁当作り」はかなりの件数が記録されており、この結果を受けて日本独自コードとすることの妥当性を検討することにした。

④「3411自家消費用の食用植物栽培」

家庭菜園や、家の周りの畑における「自家消費用の食用植物栽培」は、日本において、都市部以外では普通に見られる行動であり、地域の豊かさをあらわすものとなるかもしれないという期待を込めて、別に集計した。本調査では、観葉植物や花壇作りなどの一般的なガーデニング活動からなる「3412その他の植物栽培」よりも「3411自家消費用の食用植物栽培」の時間数が圧倒的に多く、地方における、市場経済を媒介とせず、安全で新鮮な野菜を自家で作るといった豊かなサブシステム活動のウェイトの大きさが実証された。

⑤「4321仏壇の世話、法事など（イエのための宗教的活動）」

宗教活動については、本調査では「法事」「仏壇の世話」といった記述が多かった。「法事」は宗教活動というよりは親族との交流活動、「仏壇の世話」は宗教的行動というよりは家事に近いもので、個人的信念を基礎としたヨーロッパ的宗教活動と少し異なる、いわば「イエ制度的宗教活動」ではないかと考えて別に集計した。

親族や家族との交流やつきあいである511、512コードに分類した方がよさそうな内容であるが、形式的には宗教的行事の体裁をとっている「4321 仏壇の世話、法事など（イエのための宗教的活動）」は、4322に分類される宗教活動より件数、時間数ともに多かった。

5. まとめ

以上の長野調査の行動項目と欧州統一行動項目との比較において、以下の点を確認しておく。

(1) 日本あるいは長野の労働項目の特徴について

日本の行動項目の欧州と異なる主要な点は、①自営業にかんするコードが多い。②社会活動に関する労働項目が多様である、また、これは地方に特有であるかもしれないが③自家消費用の生産の項目の多さ、ということである。それらのうち、ほとんどの項目は、欧州行動コーディング・リストの労働項目のいずれかの範疇に包含されるもので、日本独自コードにする必要はない。たとえば、「畑の草取り」、「畑の草焼き」、「施肥」、「りんごの収穫」、「ハウスの管理」などはバリエーションは多いが「農作業」の範疇を出るものではないので、独自コードを立てる必要はない。

(2) 日本あるいは長野の特性を反映した行動項目について

先の行動項目表にあげた各行動項目のうち日本ないし長野の独自の文化や生活様式に由来する項目は、「021 飲食」の中の「晩酌」、「031 入浴」の中の「温泉」「プールと温泉」、「139 家で仕事の続き」、「夫の手伝い」、「冬期間のスキー場での仕事のための会議出席」などの季節労働の項目、「31 食料の管理」「311 食事の準備」の中の「お弁当作り」、同居の親世代のための介護的

性質を持つ「義母の食事」などの特別食づくり、風呂の習慣の違いによる「風呂焚き」などの掃除とは異なる「風呂のしたく」（長野調査では「324 家庭内の様々な整頓」に分類）、布団という生活様式の存在による「布団敷き」（長野調査では「324 家庭内の様々な整頓」に分類）、他の世帯への援助の中に多く見られる、実家での「426 仕事と農耕」、「432 宗教活動」の中の個人的な信念に基づく信仰とはニュアンスの異なる「法事」、「511 家族との交流」に含まれる「団樂」という表現、「513 宴会」に含まれる「忘年会」、「512 訪問」で圧倒的な割合を占める「実家への訪問」、「725 その他のコンピュータ」に含まれる「年賀状づくり」、「8 マスメディア」に含まれる、テレビをかけたまま新聞などを読むという行動（長野調査では「テレビ・新聞」「テレビ・読書」は「800 不特定のマスメディア」として集計した）などであった。これらが、日本ないし長野の特性を反映した行動項目であった。

このうち、ほとんどの項目は、欧州行動コーディング・リストの行動コードに照らして、いずれかに分類可能なものであった。

(3) 日本ないし長野の独自コードについて

日本ないし長野の文化的社会的独自性を反映した行動項目のうち、欧州の行動項目の範疇とはかなりずれがあるものは、前節で検討したように、①「夫の仕事の手伝い」などの女性個人の貢献とは社会的にみなされない補助的労働、②生活習慣の相違と共に単語のニュアンスの違いによる「風呂のしたく」「床のしたく」「洗濯物干し」など、③テレビの見方の違いによる「テレビ・新聞」などである。これらは、アフターコード過程における判断の複雑化を避ける意味で、3桁の独自コード化することも有意義であろう。

②は家事の範疇であり、中分類（2桁コード）においては、集計上統合されるので欧州との比較においては問題ないが、③は「8 マスメディア」という大分類においては集計上問題ないものの、2桁の分類においては比較不可能となる。①については、個人概念の違いや、妻は夫の仕事や家業をアンペイドで行うのが当たり前というジェンダー規範の存在が影響しており、大中小のどの

レベルにおいても、どこに位置づけるのが妥当かにかんして課題が残る。

(4) 4桁化について

①入浴にふくまれる「0311 温泉」、②「4321 法事、仏壇の世話」などのイエ制度的な宗教活動については、4桁コード化し、3桁コードの集計においては、おおむね国際比較可能なものとして扱うのが適当と考えられる。長野調査で行ったように「3111 特別な配慮が必要な同居家族の食事作り」「3113 お弁当作り」「3411 自家消費用の食用植物栽培」を4桁でくくりだすことによって、たとえば「3111 特別な配慮が必要な同居家族の食事作り」と「391 成人家族への援助」を総合して「介護時間」を算出したり、「3411 自家消費用の食用植物栽培」と漬物漬けなどの「314 食物の保存」を総合して、「自家消費用の生産」時間を算出することができるのであり、分析者が何をくくりだして分析したいのかによって4桁コードを設定することが適切である。

「341 植物栽培」に含まれる「野菜採り」などの自家消費用の生産の多さ、「社会的活動」にふくまれる「41 組織活動」「42 ボランティア活動」「43 参加型活動」の項目の多様性が日本と長野の行動項目の特徴でもあった。今後これら項目の分析が、より豊かで暮らしやすい地域づくりのために必要とされており、個人のライフ・ワーク・バランスの観点からも、日本の時間保障政策の基礎として、時間利用調査が蓄積されていく必要がある。

このような詳細な検討を経て、日本においても、国際比較可能な時間利用調査のコーディング・リストおよび、コーディング・システムの整備が必要であろう。家内労働の項目、介護労働の項目については、今回の調査データからは十分に検討できなかった。引き続き、研究を進めていきたい。

注

1) 「県民時間利用調査」(古田睦美監修)、主催 男女共同参画推進県民会議

調査期間 2001年11月15日から30日のうちの平日と休日それぞれ一日ずつ

調査対象 長野県男女共同参画推進県民会議会員のうちから県内の産業構成、地理的区分、年齢構成を考慮してランダム抽出。

対象者 500世帯(性別人数 女500人 男500人)

有効回答数 238世帯、サンプル数(男女・平日休日含む)785。

回答率 47.6(238/500)

ただし、この調査の対象からは学生層がぬけており、そのため、「2 勉強」に関する行動項目が著しく貧困となった。

2) The Guidelines on harmonized European Time use Surveys, Eurostat, 2000.

3) “An International Standard Activity Classification (ISAC): toward a Framework, relevant issues, A.S.Harvey & I.Niemi, 1993. 参照。

国際的な測定方法の開発の流れについては、古田睦美「上小地域の自営業女性のアンペイド・ワークの項目について」『長野大学紀要』第24巻第2号、2002年、および「アンペイド・ワークと労働概念の変容」『労働のジェンダー化』2005年、平凡社、参照。

4) EUROPEAN COMMISSION, “Survey on time use: activity coding list with coding index and coding diary (draft)” EUROSTAT 1999. (古田睦美「上小地域の自営業女性のアンペイド・ワークの項目について」『長野大学紀要』第24巻第2号、2002年に99年の行動コーディング・リストの日本語訳がある。)これを元に微修正されたものがThe Guidelines on harmonized European Time use Surveys, Eurostat, 2000.のコード・リストである。

5) “How Europeans spend their time everyday life of women and men 1998–2002” EU. 2004.

6) “Annex VI activity coding list “The Guidelines on harmonized European Time use Surveys, Eurostat, September 2000. から古田訳。

付記

本論文は平成15–17年度 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(c)「日本の世帯構造とアンペイド・ワークに関する世界システム論的研究」(課題番号15530349)による研究成果の一部である。